

愛建協 高校生サマースクールを開催

「息子が建設業への就職を希望しているが、われわれに建設業界の知識がなかったため不安があった。しかし、きょうの見学会で建設業を身近に感じることができた」。愛知県建設業協会（増永防夫会長）が静岡県富士宮市の富士教育訓練センターで行った。県内工業

は、将来の建設業を担う人材を確保するため、2002年度から県内の工業高校生を、静岡県富士宮市にある富士教育訓練センターで実施している。同センターの教育訓練研修会「高校生サマースクール」に参加させる取り組みを続けている。ことしは8月20、21日の5日間、県内六つの工業高校から43人の3年生が参加し、小型移動式クレーンの資格を取得した。22日には研修に参

加している生徒の保護者は、「息子が建築業への進路を希望しているが、建設業に関する知識が全

業であることが分かった」と話していた。また、大工業を営む家庭の保護者は「四人兄弟の末っ子が参加している。次男、三男が建設業に就いており、四男も大工になる」と話していた。二人の兄たちも参加させたかったと言った。今回は研修に参加していない高校1年生の保護者も見学に参加。「息子は建設業に就職したいと工業高校に入った。ここでのような教育をしているのか見学に来た。学校では学べない実技が体験できると知り、ぜひ2年

見学通じて保護者が理解

県内6工業高生の43人参加

愛知県建設業協会では、将来の建設業を担う人材を確保するため、2002年度から県内の工業高校生を、静岡県富士宮市の富士教育訓練センターで実施している。同センターの教育訓練研修会「高校生サマースクール」に参加させる取り組みを続けている。ことしは8月20、21日の5日間、県内六つの工業高校から43人の3年生が参加し、小型移動式クレーンの資格を取得した。22日には研修に参

加している生徒の保護者は、「息子が建築業への進路を希望しているが、建設業に関する知識が全

業であることが分かった」と話していた。また、大工業を営む家庭の保護者は「四人兄弟の末っ子が参加している。次男、三男が建設業に就いており、四男も大工になる」と話していた。二人の兄たちも参加させたかったと言った。今回は研修に参加していない高校1年生の保護者も見学に参加。「息子は建設業に就職したいと工業高校に入った。ここでのような教育をしているのか見学に来た。学校では学べない実技が体験できると知り、ぜひ2年



子どもの研修を見守る保護者

した。この経験を今後になかしたてほしい」と語った。

愛知建協の日比野昭雄労務委員長は、協会が取り組む活動について「過去10年間の取り組みのおかげで、工業高校生が建設業に就く割合は年々増加している。今後も地道に活動を続け、

の理解を深めた。愛知県建設業協会では、将来の建設業を担う人材を確保するため、2002年度から県内の工業高校生を、静岡県富士宮市の富士教育訓練センターで実施している。同センターの教育訓練研修会「高校生サマースクール」に参加させる取り組みを続けている。ことしは8月20、21日の5日間、県内六つの工業高校から43人の3年生が参加し、小型移動式クレーンの資格を取得した。22日には研修に参